

ステップ！3・4・5

札幌市立白楊幼稚園 研究通信No.4 令和5年3月



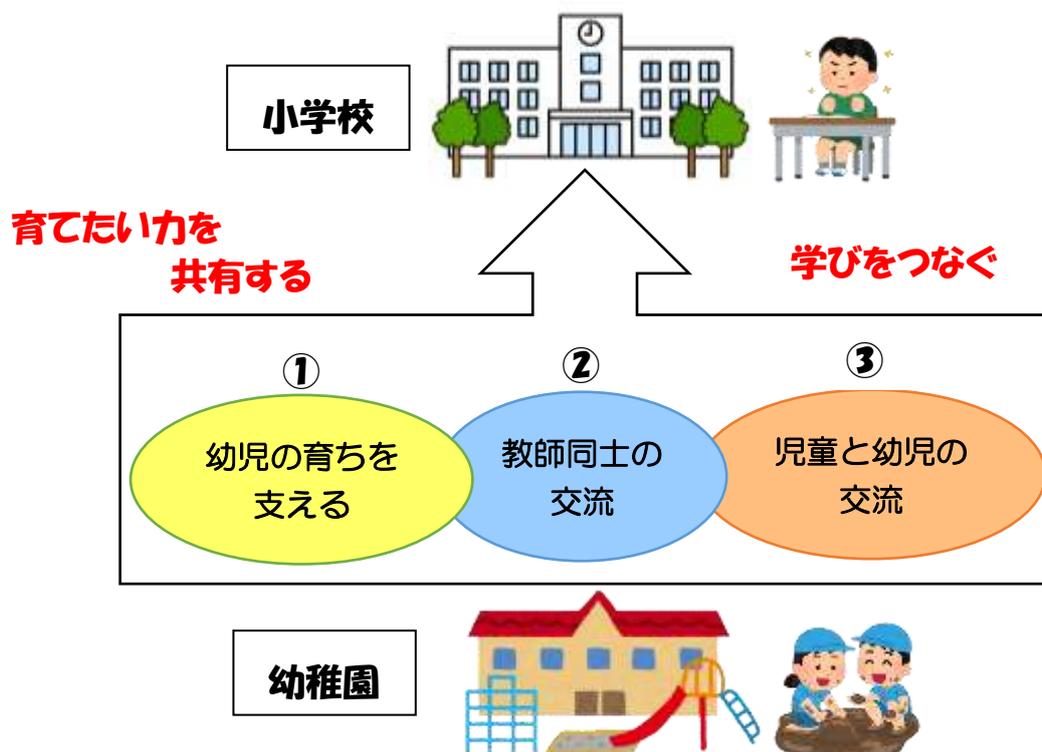
研究のまとめ

- 研究主題** 質の高い幼児教育の実現に向けて
～つながる ひろがる 札幌市の幼児教育～（研究実践園共通）
- 研究副主題** 『幼保小連携・接続のよりよい推進のために』
- 研究の重点** 『幼児が遊び込み、「もっと！」を引き出す保育の展開』

今年度から『幼保小連携・接続のよりよい推進のために』という研究副主題のもと園研究を進めてきました。具体的に行ってきたことは下の図の①「幼児の育ちを支える」②「小学校と幼稚園の教師同士の交流」③「児童と幼児の交流」です。学びをつなぐ連携のためには、この3つのどれか一つやればいいのではなく、そして、どれか一つが欠けてもだめなのだということが分かりました。

この最終号では主に②「小学校と幼稚園の教師同士の交流」③「児童と幼児の交流」の成果を“やってよかった！こんなこと”としてお伝えします。研究の重点である『幼児が遊び込み、「もっと！」を引き出す保育の展開』という重点のもと、事例研究を通して学んできた①「幼児の育ちを支える」

の成果につきましては、本園ホームページの[学びをつなぐ幼保小](#)を開いていただき、【幼児の育ちを支える まとめ】をご覧ください。右のQRコードからもご覧いただけます。



やってよかった！こんなこと～幼小の連携～

②

教師同士の交流



できることから始めよう♪

1年生を参観

4月 入学当初の様子を参観

- ☆入学当初の学校生活が分かる
- ☆入学した児童の様子が分かる

幼小の
共通点・相違点は？
つながりは？
大事にしたいことは？

秋 生活科の授業を参観

- ☆4月からの成長が分かる
- ☆小学校での学びが分かる

小学校の先生と、幼児期の様子や小学校での様子を交流したり、園の職員間でも小学校生活の様子を話し合ったりして、教師の学びになりました。

スタートカリキュラムを学ぶ

幼児期の学びが土台

小学校の先生が園を参観

幼稚園で経験していることが想像以上に多くて驚くことがたくさんでした。
(1年生の先生)

スタートカリキュラムについて、1年生の先生に教えてもらう学習会を行いました。幼児期の終わりまでに育ててほしい『10の姿』など、幼児期とのつながりを話し合いました。スタートカリキュラムは自己を発揮するためのものであることなどを学びました。



園を見に来てもらい、幼児がどのような園生活を送っているのか、幼児期の育ちを見ていただきました。

やりたいことをすぐに試せる環境でした。園児がやる気になるような声掛けをしていました。
(1年生の先生)

いろいろやってみて、失敗して、気付いて、もう一回試して…友達とぶつかって、仲直りして一緒に取り組んで…その営みが数年後に生きてくるのだと思いました。
(教務主任の先生)

③

児童と幼児の交流



交流のポイント ～どんな交流で何を育てるか… 教師の話し合いが大事！

「幼小それぞれどんな力を育てたいですか？」
「じゃあ、どんな交流にしましょうか？」
交流を振り返って…「互いに、こんな力が育ちましたね！」

1年生と年長児の交流

- ☆運動会の「よさこい」を見る
- ☆学習発表会の練習を見る
- ☆おもちゃランド(生活科)に遊びに行く

自分たちも
やってみたい！

⇒交流の刺激を自分たちの遊びに
交流



事後の保育で

5年生と年長児の交流

- ☆5・5デー

関わりを通して
“伝える力へ”

お兄さん！今日は
〇〇したいな！



交流



振り返り

こんな遊びをしたよ！
やりたいことを言えたよ！

*お読みいただきありがとうございました。各取組についての詳しい資料もあります。また、園見学も大歓迎です。お電話お待ちしております。
☎(011)736-0764(白楊幼稚園)